

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日:

事業所名: 児童発達支援 児童発達支援 ぶれらぼ

対象人数(保護者)26人 回答者数 13人 回収 50%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13					
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	12	1				お子様の人数にもよりますが最低基準+1名と弊所として適切な人配置となるように心がけております。
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13					
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11	1		1		日々のサービス提供記録のやりとりや面談などの中でお伝えさせていただいていることと思いますが、必要に応じて個別に対応させていただいております。
	⑥	事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12	1				支援プログラムと基本相違がないよう日々意識して取り組んでおりますが、今後も事業所としての方針を共有させていただければと思います。
	⑦	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	13					
	⑧	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12			1		個別支援計画に記載をさせていただき都度ご説明をさせていただいておりますが、今後もご理解をいただけるような丁寧な説明を心がけていきたいと感じています。
	⑨	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12			1		日々の送迎や記録、半年に一回のモニタリング等の支援計画に対する振り返りを行いお伝えしております。
	⑩	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13					
	⑪	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	4	3	3	3		現状支援時間中での交流をもていない状況ですが今後は検討もしていきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13					
	⑬	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13					
	⑭	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	2	3	2		区からのペアレントトレーニングのお知らせなどは事業所入り口に掲示したりでご紹介もしております。弊所で研修などのご希望内容があればお知らせください。
	⑮	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	13					
	⑯	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12			1		必要に応じてこちらから面談をお願いする場合もあれば保護者様からのご要望に合わせて面談機会も設けております。
	⑰	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12	1				共感的な支援提供を常に心がけておりますが今後も継続できるように研鑽を積みながら取り組んでまいります。
	⑱	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	1	3	1		年3回程度の支援外などでのイベント交流もきょうだい児向けの交流企画となっております。支援日のお子さんに人数によっては一緒にきょうだい児さんがあそぶという機会も設けております。
	⑲	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	2		1		申し入れがあればすぐに対応ができるようにしております。お気軽に面談ご希望いただければ時間調整等も可能です。
	⑳	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13					
	㉑	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11			2		毎月HUG活動記録にて毎月の取り組みなどに関して周知を行ったり、Instagramを通して支援の様子を動画であげたりもしておりますのでそちらもご確認ください。
	㉒	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	1		1		弊所入り口下駄箱上の黒いファイル自由に閲覧可能です。中に各種マニュアル等ございますのでご一読いただけますと幸いです。ご不明点等あればお気軽にご相談ください。
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8			5		年間最低2回以上、職員向けの防災に関する研修等を行っておりますが、全体にお知らせしていないことも多いので今後の課題としてどのように保護者の皆様に周知していくのか改めて検討させていただきます。
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11			2		職員には利用されるお子さんの安心・安全を守るため事例研修や遊具や用具利用に関する決まりや留意点の共有、日々のヒヤリハットなどを活用しながら日々の支援に活かせるように取り組んでいます。
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10			3		報告すべき事案が発生した際は速やかに保護者の皆様へのご連絡やお迎え時のご報告ができるように体制を整えております。引き続き、安全を守りながら支援継続ができるよう心がけていきます。
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	13					
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	13					
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	12			1		引き続き事業所の支援にご満足いただけるよう職員一同常に研鑽に励みながら日々取り組んでまいります。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「児童発達支援計画(個別支援計画)」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。